

経営健全化方針に基づく取組状況（令和３年度）

1 法人名

公益社団法人島根県林業公社

2 経営健全化方針を策定した理由

平成 29 年度末において、損失補償額の標準財政規模に対する割合が 6.69% となり、実質赤字比率の早期健全化基準である 3.75% を上回ったため

3 財政的リスクの状況

（単位：百万円、％）

項 目	平成 30 年度 決算額	令和元年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 決算額
損失補償額（A）	18,002	17,434	16,866	16,275
標準財政規模（B）	276,921	274,325	279,440	289,063
（A）／（B）	6.50	6.36	6.04	5.63

4 主な取組状況（令和３年度）

（１）森林整備事業

○収穫事業

- ・収穫事業を積極的に実施する事業体と林業公社が連携しながら原木増産に取り組む「公社収穫事業に係る専門班制度」を令和 2 年度に設け、県内 18 事業体と「5 カ年の事業計画」を策定。
- ・収穫事業は区域面積 178ha（伐採面積 68ha）を完了（目標：区域面積 150ha）。27,754 m³の原木を生産。

○保育事業（搬出間伐）

- ・209ha の搬出間伐を実施し、8,075 m³の原木を生産。（目標：8,100 m³）

○林業専用道開設

- ・6,535m（6 路線）の開設に着手し、2,772m（3 路線）を完了。（目標：5,000m）

（２）不成績林処理事業

19 団地 56ha に係る公庫借入金 37,995 千円の繰上償還を実施し、将来の利息負担 10,097 千円の軽減を図った。

（３）長伐期契約変更事業

1 団地の変更契約手続きを完了。契約延長が困難かつ収益性の無い 5 団地については契約終了の手続きを行った。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位:千円、%)

項 目	平成 30 年度 決算額	令和元年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 決算額
資産合計	82,913,373	83,103,038	83,131,990	83,329,388
流動資産	527,095	541,255	649,138	747,247
固定資産	82,386,278	82,561,783	82,482,852	82,582,141
(うち森林資産)	81,825,109	82,004,971	81,943,147	82,045,051
負債合計	60,937,452	61,121,823	61,303,101	61,538,988
(うち県からの借入金)	36,124,727	36,894,692	37,706,621	38,501,128
正味財産合計	21,975,921	21,981,215	21,828,889	21,790,401

(正味財産増減計算書から)

(単位:千円、%)

項 目	平成 30 年度 決算額	令和元年度 決算額	令和 2 年度 決算額	令和 3 年度 決算額
経常増減額	△15,378	△4,163	△32,585	△14,291
経常収益	284,080	303,309	341,152	504,233
経常費用	963,459	784,948	933,643	1,033,503
森林資産勘定振替額※	664,001	477,476	559,906	514,979
経常外増減額	△268,740	△116,147	△279,416	△209,695
経常外収益	180,581	101,346	126,876	97,627
経常外費用	449,320	217,493	406,292	307,322
正味財産増減	△284,118	△120,310	△312,001	△223,986

※森林資産勘定振替額

森林資産取得原価（当該年度の森林整備に要した費用からその森林整備に係る収入を差し引いた価額）として、貸借対照表の森林資産に計上する。（林業公社会計基準）